

# 土砂災害から身を守るための

日頃の備え

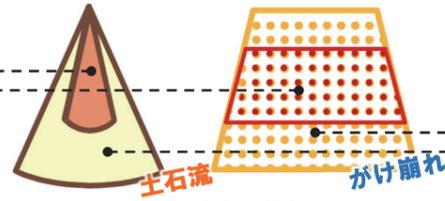
早めの避難



## 危険な場所・避難所を確認しておきましょう！

まずは裏面の地図で**自宅の場所**や**避難所**・**危険箇所**・**避難路**を確認しましょう。  
下記の**赤色**や**黄色**の範囲には特に注意してください。

**土砂災害特別警戒区域**  
土砂災害により建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。



**土砂災害警戒区域**  
土砂災害により住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

赤色や黄色以外の場所でも土砂災害が発生する可能性があります。



## 「大雨かな？」と思ったら情報を入手しましょう！

テレビやラジオ、WEBなどで気象情報を確認しましょう。

### 避難情報、防災気象情報等の防災に関する情報

#### ◆ 山口市ホームページ

<https://www.city.yamagata.gifu.jp/>



<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/>

#### ◆ 山口市情報配信サービス登録サイト

<https://www.city.yamagata.gifu.jp/site/bousai/22281.html>



<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/sp/>



#### ◆ 山口市気象観測システム

<https://yamagata.tenki.ne.jp/>



<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/mobile/>



## “前兆現象”に注意しましょう！

土石流: 異常な濁り、流木、山鳴り・地鳴り、雨が降り続けているのに川に水がない

がけ崩れ: 小石がばらばら落下、湧水の発生/濁り、がけに亀裂

地すべり: 斜面から湧水、井戸水が濁る、亀裂の発生

前兆現象を見つけたら  
直ちに市役所へ  
連絡して下さい！



(資料提供：NPO 法人砂防広報センター)

### ➤ 土砂災害に備えた事前の心構え

- この地図を見やすい場所に掲示するとともに、普段から家族、友人と避難場所や避難する経路・方法など、避難について話し合い災害に備えましょう。
- いざという時に備え、日頃から非常持ち出し品の準備や確認をしておきましょう。

### ➤ 避難時の心得

- がけ下や溪流沿いに住んでいる方は、土砂災害警戒情報が出た場合や、大雨が予想される場合には早めに避難しましょう。
- 局地的豪雨や夜間の場合は、屋外に逃げる事が困難な場合がありますので、次善の策として、近くのできるだけ頑丈な建物の二階以上に緊急避難しましょう。
- それも難しい場合は、家の中でより安全な場所(例えば、がけから離れた部屋や二階)に避難しましょう。

## 災害・避難カード



### 手順1 安全に避難が完了するまでの所要時間を書きましょう。

■ わが家の避難先(安全な場所)は？

■ 家族が離ればなれになったときの集合場所は？

(A)

■ 避難先(A)まで行くのに片道何分？

平常時		豪雨時		平常時		豪雨時	
① 徒歩なら	分	③ 徒歩なら	分	徒歩なら	分	徒歩なら	分
② 車なら	分	豪雨時は車での避難は危険ですので「使用不可」として記入しません。		①④⑤の合計時間を記入		③④⑤の合計時間を記入	
④ 避難を決断してから家を出るまでに何分？		分		車なら		分	
⑤ 要支援者を支援するのに何分？		分		②④⑤の合計時間を記入		豪雨時は車での避難は危険ですので「使用不可」として記入しません。	



### 手順2 「誰と」「何を」持って避難しますか？

■ 誰と避難しますか？

■ 連絡先は？

■ 何を持って避難しますか？

## 土砂災害の避難情報について

警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	避難情報等の主な伝達手段
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 ※1 (山県市が発令)	大雨特別警報 (気象庁が発令)	・市防災行政無線 ・広報車 ・メール ・市ホームページ など
～警戒レベル4までに必ず避難～				
警戒レベル4 全員避難	速やかに期間な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や屋内の高いところ(斜面と反対側の場所)に避難しましょう。	避難指示 ※2 (山県市が発令)	土砂災害警報 (気象庁が発令)	家族と連絡がとれない時は? NTT災害用伝言ダイヤルの活用
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難時時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は期間な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 ※3 (山県市が発令)	大雨警報 (気象庁が発令)	伝言の録音方法 171 にダイヤル イナイ ガイダンスが流れます 録音の場合 1 ご自分の電話番号
警戒レベル2	災害に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報 (気象庁が発令)	※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。	伝言の再生方法 171 にダイヤル イナイ ガイダンスが流れます 再生の場合 2 安否情報等を確認したい相手の電話番号
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発令)		



大雨警報や土砂災害警報、避難情報等が出ていなくても土砂災害は発生する場合があります。斜面の異常に気がついた時や危険と思った際は、避難をしてください。